

○生年月日
生年月日及び年齢を記入すること。(年号(昭和・平成等)も記入すること。)

○氏名
住民票に記載されている氏名どおりに記入すること。また、外国籍の方は登録原票記載事項証明書に記載されている氏名どおりに記入すること。

○本籍／国籍
住民票に記載されている本籍を記入すること。また、外国籍の方は、登録原票記載事項証明書に記載されている国籍を記入すること。

認 定 試 験 願 書

文部科学大臣 殿

ふりがな 氏 名	もんか たろう 文科 太郎	性 別	男・女
生年月日	昭和61年 1月 1日 (19歳)		
本 籍	東京 (都)・道・府・県		
現住所	東京都千代田区〇〇〇 1-2-3		

(備考)本籍については、日本の国籍を有しない者にあつては、その国籍を記入すること。

下記により就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則による認定を受けたいので必要な書類を添えてお願いします。

1 受験科目

(国)	語	(社)	会	(数)	学	(理)	科	外 国 語 (英語)
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	---------------

(備考)
受験希望の科目を○で囲むこと。

2 試験免除科目

科 目	科目合格年度	科目合格証書番号	受 験 地 (都道府県名)
外国語(英語)	平成16年度	10	東京都

(備考)
前回までの認定試験における合格科目について、それぞれの欄に記入すること。

3 受験地

東京 (都)・道・府・県

○現住所
必ずしも住民票に記載されている住所を記入する必要はない。確実に連絡の取れる住所を記入すること。

○受験科目
受験希望の科目名をすべて○で囲むこと。

○試験免除科目
前年度までに合格した科目のある者については、それぞれ合格科目・科目合格年度・科目合格証書番号及び受験地を記入すること。

○受験地
13頁～15頁を参照し、希望する受験地の都道府県名を記入すること。必ずしも住所のある都道府県で受験する必要はありません。

履 歴 書				
猶 予 、 免 除 、 就 学 の 状 況	期 間	猶予、免除の状況		就学した場合在籍 学校名及び在籍学年
		猶予、免除の 区分	猶予、免除の 事由	
	平成11年 4月 1日～12年 3月31日	猶予	病弱	千代田区立〇〇中学校2～3年
	年 月 日～ 年 月 日			
	年 月 日～ 年 月 日			
	年 月 日～ 年 月 日			
	年 月 日～ 年 月 日			
心身の故障の程度				

履 歴 書 の 記 入 方 法

○本受験案内の「2受験資格」により、記述する内容が異なるので、以下の留意事項を十分に確認の上、記入すること。

①受験資格(1)の受験者

- ・就学義務の猶予又は免除を受けた期間ごとに、猶予又は免除の別及びその事由を記入すること。
- ・就学した期間ごとに、在籍した学校名及び学年を記入すること。

②受験資格(2)の受験者

- ・中学校を欠席した期間を「期間」の欄に記入し、中学校を卒業できないと見込まれることについてのやむを得ない事由を「猶予、免除の事由」の欄に記入するとともに、「就学した場合在籍学校名及び在籍学年」の欄に学校名及び学年を記入すること。
- ・インターナショナルスクール等の教育施設に在籍する受験希望者については、当該教育施設に在籍した期間を「期間」の欄に記入し、中学校を卒業できないと見込まれることについてのやむを得ない事由を「猶予、免除の事由」の欄に記入するとともに、「就学した場合在籍学校名及び在籍学年」の欄に当該教育施設名及び学年を記入すること。

③受験資格(3)及び(4)受験者

- ・学校に出席した期間を「期間」の欄に記入するとともに、「就学した場合在籍学校名及び在籍学年」の欄に学校名及び学年を記入すること。

○心身の故障の程度

該当する場合に、猶予又は免除を受けた、あるいは欠席していた当時及び現在の状況を記入すること。

試験時に保護者等の付き添いや、点字による受験等の特別措置が必要な場合には、その旨を記入すること。

平成17年度中学校卒業程度認定試験
受験票

○番号
記入しないこと。

○氏名
受験願書と同じ氏名を記入すること。

○写真貼付
・写真の裏に必ず氏名及び受験地を記入して貼付すること。
・写真については以下の点に注意すること
●出願前6か月以内に撮影した無帽・正面上半身のもの
●サイズは5cm×5cm
●2枚とも同じ写真
●カラーコピー・プリンタ及び自宅で印刷した不鮮明な写真は不可

受験地	東京都	番号	
氏名	文科 太郎		
昭和	61年	1月	1日生
平成			
(5cm×5cm)			

平成17年度中学校卒業程度認定試験受験者票

○受験地
受験願書に記入した同じ受験地を記入すること。

○本籍・国籍
・受験願書に記入した本籍地を記入すること。
・外国籍の方は、国籍を記入すること

○連絡のとれる住所
受験願書に記入した住所を記入すること。

○電話・E-mail
確実に連絡の取れる電話番号を市外局番から記入すること（携帯電話でも可）。
E-mailでの連絡を希望する者は、メールアドレスを記入すること。

受験地	東京都	番号	
本籍	東京 (都) 道	性	男 女
籍	府 県	別	(男) 女
氏名 (ふりがな)	文科 太郎		
昭和	61年	1月	1日生
平成			
(連絡のとれる住所)			
東京都千代田区 ○○○ 1-2-3			
電話	03 - ○○○○ - ○○○○		
E-mail	○○○○○○		
(5cm×5cm)			

試験の時間割

		時 間	試験科目
午 前	1	10:00 ~ 10:40	国 語
	2	11:00 ~ 11:40	社 会
		11:40 ~ 13:00	昼食・休憩
午 後	3	13:00 ~ 13:40	数 学
	4	14:00 ~ 14:40	理 科
	5	15:00 ~ 15:40	外国語(英語)

[試験監督者用]

○切手
 ・切手は貼らずに郵便局の窓口で書留の手続きをとる。
 ・書留郵便物受領書は受取まで大切に保管しておく。

1 0 0 - 8 9 5 9

文部科学省
生涯学習推進課
認定試験 第二係
御中

東京都千代田区丸の内2-5-1

書留

出願書類在中

※印欄には記入しないこと。

※郵便局書留引受番号	※受付番号	受験地	東京 都・道 府・県
住所	〒123-4567 東京都千代田区〇〇〇1-2-3		
	TEL 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
氏名	文科 太郎	特別措置 受験の有無	有

出願期間 平成17年8月22日(月)～9月9日(金) 9月9日(金)消印有効
裏面も記入すること

封筒 A (表面)

○受験地・住所・氏名
 ・受験地を漢字で記入すること。
 ・受験願書等に記入した住所を記入すること。
 ・出願者本人の氏名を記入すること。

○特別措置受験の有無
 5頁の(3)を参照し、希望する人は必ず○を付けること。

送付時の注意

ポストに投函せず、郵便局の窓口で書留扱いにして送付してください。
「書留郵便物受領書」は大切に保管してください。

出願書類確認欄

以下の出願書類に不備がないように、□欄にチェック(レ)を入れて封入してください。書類に不備があった場合、受付できないことがありますのでご注意ください。

- ① 受験願書・履歴書・受験者票・受験票
- ② 住民票又は戸籍抄本(コピーは不可)
外国籍の方は登録原票又は登録原票記載事項証明書(コピーは不可)
- ③ 写真2枚(5cm×5cm・同じもの)
ア 受験者票にのりづけ
イ 受験票にのりづけ
- ④ 封筒B(受験結果通知用の封筒)
切手の貼り付け(330円)
- ⑤ 封筒C(受験票送付用の封筒)
切手の貼り付け(80円)
- ⑥ 証明書
受験資格(1)及び(2)に係る市町村教育委員会等の作成した証明書

封筒 A (裏面)

○出願書類確認
 ・出願書類確認欄で最終的な確認をしながら、封筒A(出願用封筒)に封入する。
 ・封入した出願書類には、必ず□欄にレ点をつけること。

〈封筒 A・B・Cの記入方法〉

○切手
切手を貼る。
(330円分)

1 2 3 - 4 5 6 7

330円切手を貼付

封筒B

配達記録

受験結果在中

氏名
文科 太郎 様

住所
東京都千代田区〇〇〇
1ノ2ノ3

受験地
東京都
※受験番号

※印欄には記入しないこと。

封筒B

○受験地
受験地を漢字で記入すること。

○切手
切手を貼る。
(80円分)

1 2 3 - 4 5 6 7

80円切手を貼付

封筒C

受験票在中

氏名
文科 太郎 様

住所
東京都千代田区〇〇〇
1ノ2ノ3

受験地
東京都
※受験番号

※印欄には記入しないこと。

封筒C

○宛先・氏名
結果通知（封筒B）及び受験票（封筒C）が確実に受験者本人に届く住所を記入すること。